

関西部会のお知らせ

日本刑法学会関西部会冬期例会を、京都大学大学院法学研究科との共催により、下記の要領で開催致しますので、ご参加下さいませようご案内申し上げます。

日時 平成31年1月27日(日) 09:30~18:00

場所 京都大学 吉田キャンパス

法経本館 法経6番教室(個別報告・分科会1) 法経7番教室(分科会2)

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/access/campus/yoshida/map6r_y/



交通 京阪鴨東線出町柳駅下車 徒歩約20分

時計台裏手にある上記地図4番の建物東側2階の教室(法経6番教室)及び1階の教室(法経7番教室)になります。

※ 昼食はキャンパス周辺の飲食店をご利用ください。

個別報告

「英米刑事手続における『黙秘からの不利益推認』と自己負罪拒否特権に関する一考察」

梶悠輝氏(同志社大)

「不真正不作為犯における作為義務の根拠論—諸要素の位置づけの再検討」

奥田菜津氏(同志社大)

「中立的行為による幫助犯の成立と可罰性」

金ジャンディ氏(大阪大)

分科会1 「国家の実力独占と正当防衛論」

飯島暢氏(関西大)

森永真綱氏(甲南大)

中村悠人氏(東京経済大)

坂下陽輔氏(東北大)

山本和輝氏(立命館大)

分科会2 「冤罪救済の現状と課題」

笹倉香奈氏(甲南大)

秋田真志氏(大阪弁護士会)

石田倫識氏(愛知学院大)

鴨志田祐美氏(鹿児島弁護士会)

斎藤司氏(龍谷大)

※転居等により本状が転送されました場合には、お手数ですが新しいご住所を事務局までご連絡下さい。

日本刑法学会関西部会事務局

kansaibukai@outlook.jp